

ひろしま

県民だより 第332号
平成26年(2014年)4月1日発行

特集 平成26年度の
広島県の施策・事業

平成26年2月
新船運航
開始

平成24年7月
運行
開始

笑顔未来へ つなげていこう。

写真:瀬戸内海巡回診療船「済生丸」とスタッフのみなさん

写真:広島県北部地域移動診療車とスタッフのみなさん



地域医療に「済生丸」「診療車」が活躍。

瀬戸内海の島しょ部や県北部地域で暮らす人々に、安心の医療を提供するため、海を渡る診療船「済生丸」と走る診療所「広島県北部地域移動診療車」が巡回し、診療や検診を行っています。船内・車内には最新の医療機器を搭載しており、利用者からは「遠くの病院へ行かなくてもよかった」「検査で病気が早く発見できた」など、喜びの声を多数いただいています。済生丸・診療車はこれからも地域医療の充実に貢献していきます。



あなたに役立つ情報をお届けしています。

広島県公式

twitter

http://twitter.com/hiroshima_pref



広島県公式

facebook

ページ
<http://ja-jp.facebook.com/pref.hiroshima>



広島県のホームページ

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/>

広島県知事 湯崎 英彦

新年度最初の県民だよりでは、広島県の平成26年度の施策と事業を紹介いたします。県はこれまで「ひろしま未来チャレンジビジョン」に掲げる「イノベーション」を通じた強い経済と魅力ある雇用環境の創出に向け、従来にはない新たな施策や先駆的な事業などに取り組んできました。チャレンジビジョンの中盤を迎える重要な時期、今年度は、これまでの取組を更に推し進め、成長への好循環に道筋をつけていくとともに、県民の皆さんが「広島が変わった」と成果を実感でき、未来に夢や希望を持てる県政運営を目指していきます。より良い広島県の実現に向け、一緒にチャレンジしましょう。

知事メッセージ

広島県の明るい
未来に向け、
更にチャレンジ。

